



沖縄地区税関 管内貿易概況（速報）

令和3年10月分

※税関は来年150周年を迎えます。

（増減・伸率は対前年同月比）

●今月のポイント

●輸出

・輸出総額は42億99百万円、対前年同月比47.4%増（2ヵ月連続の増加）

- ・主な増加品目は「石油製品」（全増）、「パルプ及び古紙」（39.5%）、「肉類及び同調製品」（52.4%）
（主な減少品目は「一般機械」（▲68.9%）、「鉄鋼」（▲43.4%）、「再輸出品」（▲35.4%））
- ・国（地域）別構成比はオーストラリア（64.0%）、香港（6.4%）、台湾（6.4%）、中国（6.3%）、カナダ（4.2%）

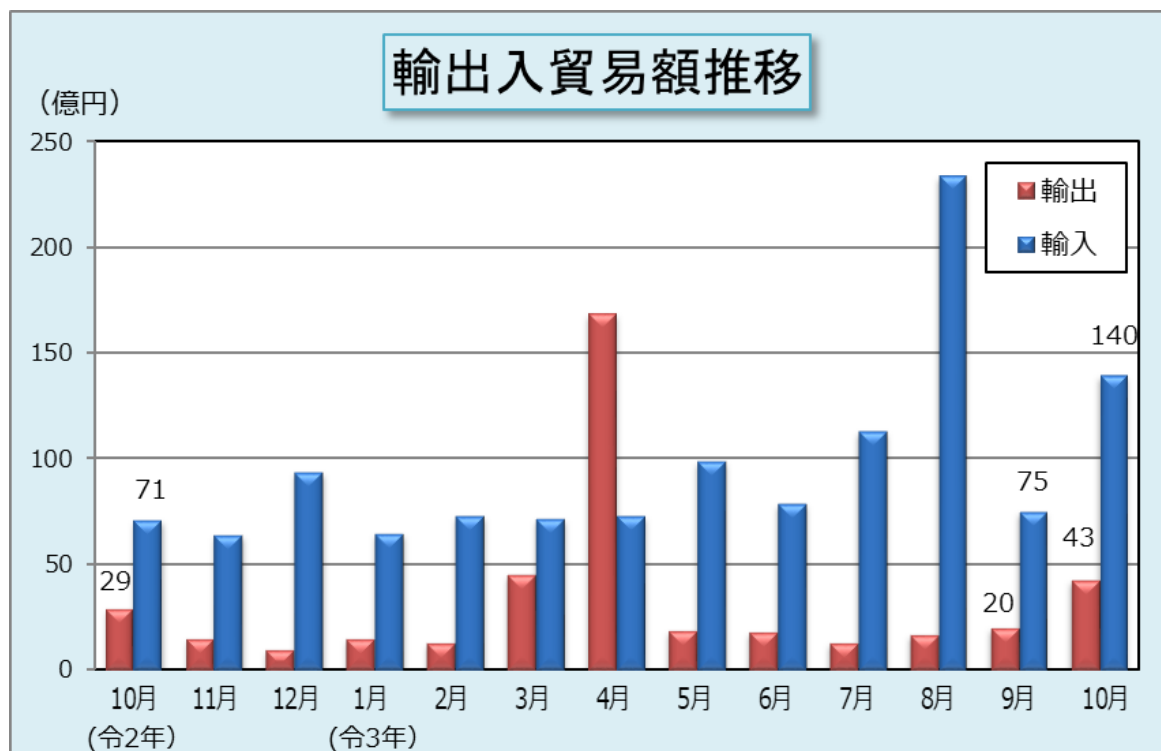
●輸入

・輸入総額は140億5百万円、対前年同月比96.8%増（2ヵ月ぶりの増加）

- ・主な増加品目は「天然ガス及び製造ガス」（殆全増）、「石炭」（3.2倍）、「その他の雑製品」（2.2倍）
（主な減少品目は「一般機械」（▲85.2%）、「輸送用機器」（▲80.4%）、「肥料」（▲93.5%））
- ・国（地域）別構成比はオーストラリア（44.1%）、インドネシア（19.0%）、中国（7.4%）、アメリカ（6.1%）、タイ（4.3%）

●差引

・差引額は97億6百万円の入超（前年同月は41億99百万円の入超）



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(地域)(金額・伸率)
1 石油製品 (26 億円、全増)	60.5%	オーストラリア(26 億円、全増)
2 一般機械 (3 億 72 百万円、▲68.9%)	8.7%	オーストラリア(1 億 33 百万円、全増) 台湾(74 百万円、▲91.9%)
3 再輸出品 (2 億 97 百万円、▲35.4%)	6.9%	カナダ(1 億 53 百万円、全増) 香港(82 百万円、全増)
4 鉄鋼 (2 億 19 百万円、▲43.4%)	5.1%	中国(2 億 19 百万円、全増)
5 パルプ及び古紙 (2 億 17 百万円、39.5%)	5.1%	台湾(1 億 13 百万円、2.4 倍) インドネシア(46 百万円、2.8 倍)
<p>増加品目(増加額・伸率) 主な増加国(地域)</p> <p>1 石油製品(+26 億円、全増) オーストラリア</p> <hr/> <p>2 パルプ及び古紙(+62 百万円、39.5%) 台湾、インドネシア</p> <hr/> <p>3 肉類及び同調製品(+40 百万円、52.4%) 香港</p> <hr/> <p>減少品目(減少額・伸率) 主な減少国(地域)</p> <p>1 一般機械(▲8 億 23 百万円、▲68.9%) 台湾、タイ</p> <hr/> <p>2 鉄鋼(▲1 億 68 百万円、▲43.4%) 台湾</p> <hr/> <p>3 再輸出品(▲1 億 63 百万円、▲35.4%) シンガポール、フィリピン</p>		

(2) 主要国(地域)別動向

国(地域)名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 オーストラリア (27 億 54 百万円、殆全増)	64.0%	石油製品(26 億円、全増) 一般機械(1 億 33 百万円、全増)
2 香港 (2 億 74 百万円、54.9%)	6.4%	肉類及び同調製品(96 百万円、83.2%) 再輸出品(82 百万円、全増)
3 台湾 (2 億 73 百万円、▲81.9%)	6.4%	パルプ及び古紙(1 億 13 百万円、2.4 倍) 一般機械(74 百万円、▲91.9%)
4 中国 (2 億 71 百万円、4.4 倍)	6.3%	鉄鋼(2 億 19 百万円、全増) 一般機械(42 百万円、4.6 倍)
5 カナダ (1 億 81 百万円、5.0 倍)	4.2%	再輸出品(1 億 53 百万円、全増) コーヒー・茶・ココア・香辛料類(26 百万円、13.5%)

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(地域)(金額・伸率)
1 石炭 (44億26百万円、3.2倍)	31.6%	インドネシア(24億54百万円、4.7倍) オーストラリア(17億81百万円、3.0倍)
2 天然ガス及び製造ガス (42億32百万円、殆全増)	30.2%	オーストラリア(42億29百万円、全増)
3 肉類及び同調製品 (6億83百万円、2.4%)	4.9%	デンマーク(2億44百万円、27.0%) スペイン(1億6百万円、3.8倍)
4 穀物及び同調製品 (6億61百万円、30.6%)	4.7%	タイ(4億56百万円、22.7%) アルゼンチン(1億15百万円、全増)
5 その他の雑製品 (4億52百万円、2.2倍)	3.2%	中国(2億円、79.2%) スペイン(56百万円、全増)
<p>増加品目(増加額・伸率) 主な増加国(地域)</p> <p>1 天然ガス及び製造ガス(+42億31百万円、殆全増) オーストラリア</p> <hr/> <p>2 石炭(+30億30百万円、3.2倍) インドネシア、オーストラリア</p> <hr/> <p>3 その他の雑製品(+2億50百万円、2.2倍) 中国、スペイン</p> <hr/> <p>減少品目(減少額・伸率) 主な減少国(地域)</p> <p>1 一般機械(▲11億20百万円、▲85.2%) ドイツ、中国</p> <hr/> <p>2 輸送用機器(▲1億55百万円、▲80.4%) 中国</p> <hr/> <p>3 肥料(▲84百万円、▲93.5%) 中国</p> <hr/>		

(2) 主要国(地域)別動向

国(地域)名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 オーストラリア (61億74百万円、9.2倍)	44.1%	天然ガス及び製造ガス(42億29百万円、全増) 石炭(17億81百万円、3.0倍)
2 インドネシア (26億63百万円、4.2倍)	19.0%	石炭(24億54百万円、4.7倍) その他の動植物性原材料(92百万円、全増)
3 中国 (10億35百万円、▲18.7%)	7.4%	その他の雑製品(2億円、79.2%) 電気機器(1億19百万円、26.8%)
4 アメリカ (8億54百万円、▲5.8%)	6.1%	石炭(1億91百万円、▲8.2%) 一般機械(96百万円、5.0%)
5 タイ (6億8百万円、11.5%)	4.3%	穀物及び同調製品(4億56百万円、22.7%) 肉類及び同調製品(66百万円、▲33.2%)

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査部 調査統計課
沖縄県那覇市港町2-11-1 那覇港湾合同庁舎3階
TEL. 098-862-9650



令和4年5月15日に沖縄地区税関は発足50周年を迎えるワン！